

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和3年度 要求額 (千円)	令和3年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	市民活動施設運営事業(美原区)	126	126	1
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (美原区)	2,606	2,606	2
	企画総務課	区役所広報・広聴・相談事務(美原区)	160	160	3
	企画総務課	区民評議会事業(美原区)	910	910	4
	企画総務課	区域まちづくり事業(美原区)	38,531	32,095	5
	自治推進課	自主防災活動支援事業(美原区)	412	412	9
	自治推進課	自治会活動推進事業(美原区)	22,589	22,589	10
	自治推進課	地域まちづくり支援事業(美原区)	3,600	3,600	11
	自治推進課	まち美化推進事業(美原区)	68	68	12
	自治推進課	減量化・資源化事業(美原区)	4,716	4,716	13
	市民課	戸籍住民基本台帳事務(美原区)	1,152	1,152	14
美原保健福祉総合センター	生活援護課	生活保護適正化(美原区)	7,359	7,359	15
美原保健福祉総合センター	地域福祉課	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(美原区)	3,585	3,585	16
美原保健福祉総合センター	地域福祉課	戦傷病者・戦没者遺族等援護(美原区)	2,121	1,121	17
美原保健福祉総合センター	地域福祉課	高齢者福祉事務管理経費(美原区)	223	223	18
美原保健福祉総合センター	地域福祉課	老人クラブ活動補助(美原区)	3,417	3,417	19
美原保健福祉総合センター	子育て支援課	女性相談事業(美原区)	3,016	3,016	20
美原保健福祉総合センター	子育て支援課	ひとり親家庭等支援事業(美原区)	3,104	3,104	21
美原保健福祉総合センター	子育て支援課	在宅乳幼児親子教室開催事業(美原区)	38	38	22
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	健康都市づくり関連事業(美原区)	650	650	23

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和3年度 要求額 (千円)	令和3年度 最終査定額 (千円)	頁
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	予防接種(美原区)	898	898	24
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	健康増進栄養事業(美原区)	49	49	25
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	食育推進事業(美原区)	53	53	26
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	成人保健指導事業(美原区)	114	114	27
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	難病患者支援事業(美原区)	5	5	28
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	被爆者健診事業(美原区)	20	20	29
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	歯科口腔保健事業(美原区)	80	80	30
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	フッ素塗布事業(美原区)	104	104	31
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業(美原区)	197	197	32
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	がん検診(美原区)	241	241	33

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

局・課名： 美原区役所企画総務課

事業名	市民活動施設運営事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額			
			126	132	126			
事業概要	【目的】 区民に開かれた区役所づくりを一層推進するとともに、区域における非営利で公益的な市民活動を促進する。 【内容】 美原区では、区役所本館1階の「区民プラザ」において、市民活動団体が打ち合わせ等に利用できる「会議スペース」と、資料作成等に利用できる印刷機等を備えた「作業スペース」を設置し、活動を支援する場の提供を行っている。 【今年度要求のポイント】 昨年度同様、区民プラザの運営管理を外部委託するのではなく、区役所が直接、運営管理を実施する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)			
			R ~ R					
		主な要求内容		(単位:千円)				
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等			
		区民プラザ事務消耗品費	100	85	印刷機マスター・インク等			
		区民プラザ備品修繕料	30	30	印刷機修繕料			
		通信運搬費	2	11	郵送料			
		合計	132	126				
		スケジュール(経過及び今後展開)						
		【経過(～2年度)】	【3年度】		【今後予定(4年度～)】			
		平成18年 美原区区民プラザ開設 令和2年 運営管理の見直し	継続実施		利用実態等を踏まえ、運営にかかる諸事項を検討していく。			
		その他 特記事項						
		関連事業: 堺区・北区を除く5区役所で区民プラザを運営。堺区では堺市市民活動サポートセンターの設置により、また北区では北区区民活動支援コーナーを設置して区民プラザが有する機能を継承している。						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号

局・課名： 美原区役所 企画総務課

事業名	区役所フロアマネージャー設置事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額		
			2,582	2,606	2,606		
事業概要	【目的】 フロアマネージャーの設置により、市民満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。 【内容】 きめ細かいサービスを推進するため、来庁者に積極的に働きかけるフロアマネージャーを各区に設置する。 【今年度要求のポイント】 フロアマネージャー業務は、最低限度の人員で実施しており、平成24年度からは、実施時間を短縮し、経費の削減に努めている。来年度も今年度と同様の市民サービスを維持するための予算要求を行う。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
			R ~ R				
		主な要求内容		(単位:千円)			
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
		庁内案内業務等	2,606	2,606	委託料等		
		合計	2,606	2,606			
		スケジュール(経過及び今後展開)					
		【経過(～2年度)】	【3年度】	【今後予定(4年度～)】			
		平成18年4月 区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置	各区が、それぞれの区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。	各区が、それぞれの区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。			
		その他 特記事項					
		関連事業:					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

局・課名： 美原区役所企画総務課

事業名	区役所広報・広聴・相談事務(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			117	168	160	
事業概要	【目的】 【広報紙事務】 唯一の紙媒体である広報紙を活用し、区政情報をきめ細やかに、広く区民に周知することを目的とする。 【広聴・相談事務】 市民が抱える問題解決の糸口を見い出すきっかけづくりであり、ひいては市民生活の安定をめざすものである。 【内容】 【広報紙事務】 全市版広報紙「広報さかい」と一体で作成(3ページ分を区広報紙とし、区役所において原稿作成編集を行っている。) 【広聴・相談事務】 市民が気軽に相談できる場として、各区役所に専門の相談員による無料の相談窓口を設置する。 《市民相談》 月～金 9時から17時 【今年度要求のポイント】 市民が気軽に相談できる場として無料相談窓口を設け、市民が抱える問題解決の糸口を見い出すきっかけづくりの役割を果たし、安定した市民生活を送れる手助けをするため、所要の予算を要求するものである。	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
			R ~ R			
		主要要求内容		(単位:千円)		
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		広報紙事務	124	116	旅費、研修会参加負担金、消耗品費	
		市民相談業務	44	44	旅費、消耗品費	
		合計	168	160		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】 ・交通事故相談体制の見直し(H23)		【3年度】 より効果的・効率的な相談窓口の運営をめざし、検討を続ける。		【今後予定(4年度～)】 より効果的・効率的な相談窓口の運営をめざし、検討を続ける。		
その他 特記事項 関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

局・課名： 美原区役所企画総務課

事業名	区民評議会事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			633	6,364	910	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
			R ~ R			
	美原区における施策・事業等に係る総合的な計画の策定及び改定に関する事項、区民の生活に密接な関係がある課題を解決するための施策、事業等の方向性及び方針に関する事項などについて、調査審議を行う区民評議会を運営する。	主な要求内容	(単位:千円)			
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		委員報酬	1,877	470	会議等の出席委員への報酬	
		筆耕翻訳	1,215	304	会議録作成用の速記・反訳	
		通信運搬	223	56	会議資料等の郵送	
		その他運営経費	168	80	出張費用、事務用品購入等	
		委託料	2,789	0		
		報償費	92	0		
	合計	6,364	910			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～2年度)】	【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
	・制度について検討 ・区民評議会条例の策定 ・区民評議会の運営 ・これまでの総括	・区民評議会の運営 ・堺市区民評議会条例の廃止(R3.6.1)				
	その他 特記事項					
	関連事業: 区域まちづくり事業					
	【今年度要求のポイント】					
	令和3年6月1日に堺市区民評議会条例が廃止となるが、それまでの間、円滑に美原区区民評議会を運営するために必要な経費を要求。					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

局・課名： 美原区役所 企画総務課

事業名	区域まちづくり事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額		
			23,492	48,164	38,531		
事業概要	【目的】 区民ニーズなどを踏まえながら、主体的に区域の特色に応じた事業を実施する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
			R ~ R				
	主な要求内容		(単位:千円)				
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等			
	工事請負費	12,084	10,469				
	委託料	17,330	12,194				
	需用費(消耗品費、印刷製本費等)	4,621	4,347				
	役務費	491	1,096				
	負担金	12,170	9,732				
	事業概要	【内容】 美原区の特色に応じた様々な事業を企画・立案し、実施する。 (個別事業については、参考資料を参照)		報償費	1,101	554	
使用料及び賃借料				352	115		
旅費(費用弁償)				15	24		
備品購入費				0	0		
合計				48,164	38,531		
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(～2年度)】 ・区民ニーズなどを踏まえた事業を実施				【3年度】 ・区民ニーズなどを踏まえた事業を実施	【今後予定(4年度～)】 ・区民ニーズなどを踏まえた事業を実施		
【今年度要求のポイント】 区民ニーズなどを踏まえながら、主体的に区域の特色に応じた事業を実施する。これまで実施している区民参加・区民協働による事業をさらに発展させ取り組んでいくなど、より一層、区が区域の特色に応じた事業を実施するために予算を要求するもの。							
その他 特記事項							

区域まちづくり事業(美原区)

(千円)

	ソフト・ハード	新規・拡充	事業名	事業概要	R3要求額	R2予算額
1	ソフト		美原区の魅力づくり推進事業	・「美原の古代米」を活用した農業体験イベント・特産品開発・景観向上等に取り組み、区の特徴である「農業」と「歴史」をPRする。 ・区民と協働で区内の史跡や美原朝市をはじめとする区の魅力を区の内外に発信する。 ・美原区まち歩き魅力発見マップ改定版を作成し、まち歩きイベントを実施する。 ・美原区ガイドマップを作成、配布する。	3,003	5,079
2	ソフト		美原区ブックスタート事業	美原保健センターで行われる4か月児健診時(各月1回)に絵本を贈呈し、保護者と赤ちゃんに絵本の読み聞かせを実施するとともに、保護者へ絵本の読み聞かせの方法や効用等についての啓発 ・学校を通じて自主学習用ノートやシールを配付することで、学校と連携した児童・生徒、保護者に向けての家庭学習の習慣づけのきっかけづくりを図る。 ・学校に加えて、区PTA協議会等とも連携し、区域全体で家庭学習推進の機運を高める啓発活動を行う。	310	387
3	ソフト		美原区家庭学習推進事業	・学校を通じて自主学習用ノートやシールを配付することで、学校と連携した児童・生徒、保護者に向けての家庭学習の習慣づけのきっかけづくりを図る。 ・学校に加えて、区PTA協議会等とも連携し、区域全体で家庭学習推進の機運を高める啓発活動を行う。	2,419	2,763
4	ソフト		美原区読書習慣形成事業	市民等から寄贈された本を使って、子どもが多くの本に触れられる機会を作る「美原まちなか文庫」を運営する。	190	190
5	ソフト		第17回(2021年)みはら区民まつり	ステージでの催し・イベント、模擬店、各種啓発等を区民協働で企画・運営する。	5,400	5,600

6	ソフト		第26回(令和3年度)みはら芸術展	公募による芸術作品の展覧会「第26回(令和3年度)みはら芸術展」を開催する。	1,500	1,500
7	ソフト		自主防災活動推進事業	美原区域の自主防災組織に対して、防災力強化のために必要な活動支援を行い組織の充実を図る。	2,032	2,975
8	ソフト		第5回(令和3年度)みはらスポーツ大会	スポーツを通じて区民の相互理解・交流を図る。	800	1,500
9	ソフト		地域による避難所運営検討支援事業	地域住民と協働して、校区単位で指定避難所の運営や防災上の課題などに関するワークショップや訓練を行うことにより、校区の実情に応じた避難所運営マニュアルや防災カルテの作成、または見直しを行い、地区防災計画の作成につながる支援を行う。	1,305	1,631
10	ソフト		子育てピア・サポート支援事業	参加対象者を、子どもの年齢ではなく保護者のニーズに応じて柔軟に設定し、より多くの親子が集う場を定期的に提供し、参加者同士の交流を促進するプログラムを取り入れることで、育児仲間の獲得を支援する。保健師は健康教育を行い、保育士はあそびの教示、子育て支援コーディネーターは子育て支援情報を提供する。子育て支援のボランティアの活用によって区内の子育て支援者との交流を促し、年4回、外部講師を招くことによって知識の習得を支援し保護者の健康意識の向上を図る。	114	125
11	ソフト		子育てマップ作成事業	公的機関の相談窓口、施設、イベントや情報交換の場(市民による子育て支援活動)の紹介と、それに関する地図や写真を掲載したリーフレットを作成する。保健センターによる親子の健康づくりに関する情報や、区内の医療機関情報を掲載する。作成に際し、子育て世代および子育て支援に取り組む団体等の意見を聴取し、掲載内容を充実させる。	116	145
12	ソフト		美原区子育て支援地域ネットワーク会議活動周知事業	会議構成団体が協働し、下記三点を重点的に取り組む。 ・パネル展示を実施し、当会議および各構成団体の子育て支援活動を来庁者に周知する。 ・区内の子育て支援情報と啓発物品を配布し、すべての世代に当会議の活動を周知する。 ・区民が参加できる機会を設け、区民の意見を当会議の活動に反映させる。	108	208

13	ソフト		美原いきいきかみかみ百歳体操推進事業	・身体、口腔機能を維持向上させる「いきいきかみかみ百歳体操」の体験講座を開催し、正確で効果的な動きを指導するとともに、受講者が続けられるよう自主活動グループの育成・支援を行う。 ・同体操のDVDや体のポーズのポスターなどを自主活動グループに配布するほか、用具を一定期間貸し出す。 ・同体操を広く周知するとともに、受講者等が自宅でも動画を見ながら体操できるようDVD動画を市ホームページ等に掲載する。	776	1,430
14	ソフト		乳幼児期からの生活習慣(早ね早おき朝ごはん歯みがき)に対する意識向上事業	令和元年度に作成した冊子「早ね早おき朝ごはん歯みがきで元気いっぱいニコニコ笑顔」や位相差顕微鏡を活用した健康教育を美原区内のこども園と連携し、実施する。また、広く冊子の内容を周知するために冊子を動画化し、市ホームページ等に掲載する。	370	-
15	ソフト		区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、区長の裁量により、年度途中に必要な新規事業等を実施する。	6,000	7,500
16	ハード		区域環境整備事業	年度途中に発生する道路や公園の整備など、区域の環境整備等にかかる事案について、区役所予算を活用し、区長の裁量により事業所管課に対応を依頼することで、より一層住民ニーズに即した区域の環境整備の推進を図る。	14,088	14,584

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
5-(1) ・

局・課名： 美原区役所 自治推進課

事業名	自主防災活動支援事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
			210	345	412

【目的】
平成7年の阪神淡路大震災後、校区自治連合会ごとの自主防災組織の設立・育成を開始した。自主防災組織は、自助・共助の精神に基づき、日ごろから、防災訓練や啓発活動を行うとともに、災害時においても、地域の力をもって初期消火活動、救出・救助活動を行うなど災害対策上きわめて重要な役割を担うことが期待されるため、自主防災組織活動への支援を行うものである。

【内容】

事業概要

- 自主防災活動助成金
自主防災組織に対し、当該組織が実施する防災訓練に係る直接必要な資器材や物品等の購入費用を5万円を限度として助成する。
- 自主防災活動支援業務
自主防災組織を対象とした研修会・講演会等の実施事業

【今年度要求のポイント】

自主防災活動支援業務を精査し、各自主防災組織の実情や熟成度に合わせたより適切な支援を行える要求とした。

債務負担行為

期間	要求額(千円)
R ~ R	

主な要求内容 (単位:千円)

項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
自主防災組織活動助成金	300	300	6校区 × 50,000円 = 300,000円
消耗品費	45	112	
合計	345	412	

スケジュール(経過及び今後展開)

【経過(~2年度)】	【3年度】	【今後予定(4年度~)】
平成28年度に自主防災活動助成金交付事務及び自主防災活動支援業務の一部を区に移管され、以降、継続実施	事業の継続実施	事業の継続実施

その他 特記事項

関連事業：自主防災活動支援事業（本庁）

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
5-(5)

局・課名： 美原区役所 自治推進課

事業名	自治会活動推進事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額		
			19,307	23,408	22,589		
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
			R ~ R				
	自治会活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。 【内容】 - 市内の自治会活動の促進を図るため、区自治連合協議会、校区自治連合会の活動に対し補助金を交付。 - 自治会が所有又は管理する防犯灯、防犯カメラ、掲示板に関する施設賠償責任保険にかかる補助金を交付。 - 防犯灯電気料金にかかる支援金を交付。	主な要求内容 (単位:千円)					
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
		自治会活動推進補助金(協議会)	234	234	31,000円×6団体+48,000円		
		自治会活動推進補助金(校区)	7,099	7,099	加入世帯補助:350円×加入世帯数 一律補助:280,000円×6団体 要援護者加算:150円×要援護者実人数×自治会未加入率 奨励加算:10円×活動項目数×加入世帯数		
		認定防犯灯電気料金支援金	15,622	14,806	R02年度負担行為額×防犯灯過去3ヵ年平均増加率 ×防犯灯電気料金値上がり対応率		
		自治会施設賠償責任保険補助金	91	200	自治会が所有又は管理する掲示板等に起因する事故にかかる施設賠償責任保険料		
		AED電極パッド交換補助金	0	150	パッド交換(15,000円×6校区)、 バッテリー交換(15,000円×3校区)、事故対応分(15,000円)		
		自治会次世代担い手創生事業補助金	320	0			
		その他	42	100			
		合計	23,408	22,589			
【今年度要求のポイント】	スケジュール(経過及び今後展開)						
	【経過(～2年度)】 自治会施設賠償責任保険補助金の創設、運用開始		【3年度】 継続実施		【今後予定(4年度～)】 継続実施		
		その他 特記事項					
前年度に引き続き、各種支援を通じ自治会活動の活性化を推進する。		関連事業： 地域安全推進事業					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

5-(5)

局・課名： 美原区役所 自治推進課

事業名	地域まちづくり支援事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
			5,046	6,000	3,600
事業概要	【目的】 地域住民が自らの課題を主体的・自己完結的に解決するための取組みに対し、支援を行い、住民自治を促進する。 【内容】 校区自治連合会や校区福祉委員会など校区の多様な団体により構成される「校区まちづくり協議会」が主体となって実施する事業に対し補助金を交付することにより、校区住民が自らの課題を自らで主体的・自己完結的に解決するための校区レベルでの活動に対する支援を行い、市民協働・市民参加による共助の地域まちづくりを推進する。 【今年度要求のポイント】 ・応募型地域まちづくり支援事業を廃止(令和2年度末) ・従来型地域まちづくり支援事業については、1協議会あたりの補助上限額を(変更前)800千円→(変更後)600千円とする。	債務負担行為	期間		要求額(千円)
			R ~ R		
		主な要求内容		(単位:千円)	
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
		地域まちづくり支援事業補助金	4,800	3,600	600千円×6協議会
		応募型地域まちづくり支援事業補助金	1,200	0	
		合計	6,000	3,600	
		スケジュール(経過及び今後展開)			
		【経過(～2年度)】		【3年度】	【今後予定(4年度～)】
		応募型地域まちづくり支援事業を廃止(令和2年度末)		継続実施	継続実施
		その他 特記事項			
		関連事業:			

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

局・課名： 美原区役所 自治推進課

事業名	まち美化推進事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			30	24	68	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
			R ~ R			
	市民・事業者・行政との協働による、新型コロナウイルスの感染拡大防止にも繋がる、地域美化活動、路上喫煙やポイ捨てへの啓発活動や不法投棄等の未然防止対策を推進し、市民や国内外からの来訪者に、「住みたい」「住み続けたい」「また訪れたい」「世界文化遺産のまちにふさわしい」と思える、清潔でマナーの良い安全・安心で快適さを実感することができるまちを創造することを目的とする。 【内容】 ○不法投棄対策 不法投棄多発地点の委託業者による夜間巡回と監視カメラの設置によるハード面・ソフト面からの監視を行い、不法投棄の未然防止を図るとともに、警察等関係機関との連携を強め実行犯への対処を図る。 ○路上喫煙等対策 市民・事業者・来堺者等への喫煙マナー向上を図るため、視覚・聴覚から伝える広報媒体や巡視員の巡回時の指導・過料徴収による啓発・周知を行っている。また、百舌鳥古墳群の世界遺産認定により外国人の方への啓発も強化する。 ○アドプト制度 アドプト事業登録団体が自主的に行う道路清掃活動に対する清掃用具の貸出、ボランティア保険への加入、清掃により出たごみの収集、団体による活動内容等の情報発信を行い、活動拡大を図る。 ○美化活動に対する支援 自治会等が行う自主的な地域美化活動に対するごみ回収支援を行う。 【今年度要求のポイント】 ○不法投棄対策については、これまでの対策を継続するとともに、既設カメラを他の不法投棄地点へ流用できるようにするためにも必要なカメラの点検を行う要求としている。 ○路上喫煙等対策については、禁止区域の市道・啓発活動の促進とマナー向上重点啓発区域の拡大などを図る要求とした。 ○アドプト制度については、物品貸出品のプラスチック製品をバイオマスプラスチックへ変更するなどSDGsを意識した要求とした。	主な要求内容	(単位:千円)			
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		消耗品費	24	68		
	合計	24	68			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
不法投棄多発地域の警備業者による夜間巡回及び監視カメラによる不法投棄定点監視、アドプト制度登録団体の拡充、マナー向上重点啓発区域の拡大及び路上喫煙対策防止チラシ(外国語版)の整備。		事業の継続実施 巡視バトロールの継続、監視カメラ整備の強化、アドプト制度登録団体の拡充に向けた取組、路上喫煙等マナー向上重点啓発区域拡大に向けた調整、路上喫煙等マナー向上サポーター拡充に向けた取組		事業の検証による効果的な事業の継続実施、路上喫煙等マナー向上重点啓発区域の拡大等		
その他 特記事項						
関連事業：道路管理(建設局土木部) まち美化推進事業(本庁) ごみ収集事業						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
5-(4)

局・課名： 美原区役所 自治推進課

事業名	減量化・資源化事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
			4,030	4,608	4,716
【目的】 自治会・子ども会等営利を目的としない住民団体が、自主的に行う資源物の集団回収に対して、報償金を交付することにより、ごみの減量と資源化を図るとともに、ごみ問題に対する意識の向上をめざす。 【内容】 事業概要 住民団体が、家庭から出された古紙などの資源物(新聞、雑誌・その他の古紙、ダンボール、紙パック、古布)を自主的に回収する集団回収に対して、報償金(1kgあたり4円)を交付するもの。 【今年度要求のポイント】 古紙リサイクルの推進を目的に、集団回収報償金交付制度の実施に係る所要の予算を要求するものである。	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
		R ~ R			
	主な要求内容		(単位:千円)		
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
	有価物集団回収報償金	4,591	4,696	527,000kg(令和1年度上半期実績)×2×4円 R2古紙回収廃止による増加見込量×4円	
	集団回収報償金交付申請書郵送費	17	20	@250円×34団体×2回 @84円×34団体	
		合計	4,608	4,716	
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～2年度)】 2年度上半期申請団体数 34団体		【3年度】 事業の継続実施		【今後予定(4年度～)】 事業の継続実施	
その他 特記事項 関連事業:減量化・資源化事業(本庁)					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

局・課名： 美原区役所 市民課

事業名	戸籍住民基本台帳事務(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			773	817	1,152	
事業概要	【目的】 戸籍事務:夫婦や親子関係などの身分関係を正確に記録し、公証することで、行政サービスの基礎の役割を担う。 住民基本台帳事務:住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録その他の住民に関する事務の処理の基礎とするとともに、住民に関する記録の適正な管理を行い、もって住民の利便を増進するとともに、国及び地方公共団体の行政の合理化に資することを目的とする。 印鑑登録事務:印鑑(印影)を市町村の印鑑簿に登録して、必要なときは印鑑登録証明書により私人の権利関係を公にすることを目的とする。 【内容】 ・戸籍事務 提出された戸籍届出を審査・処分を決定し、届出に基づき戸籍を記載する。 火葬をしようとする者に火(埋)葬許可証を交付する。 戸籍の証明書を必要とする者に証明書を交付する。 ・住民基本台帳事務 住民から提出された住民異動届を受け付け、住民基本台帳に記録する。 住民基本台帳の証明書を請求された場合は、住民基本台帳から写しを作成し交付する。また、外国人住民の出入国管理に係る中長期の在留等の届出による、法務省からの通知に基づく住民基本台帳への記録を行う。 ・印鑑登録事務 印鑑登録申請に基づき、印鑑登録を行う。 請求に基づき、印鑑登録証明書の交付をする。 ・マイナンバーカード交付および関連事務 【今年度要求のポイント】 マイナンバーカードの交付増加に伴う、窓口混雑の解消への対応経費を要求する等、おおむね実績に基づいた見込みでの要求額とした。	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
			R ~ R			
		主な要求内容		(単位:千円)		
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		普通旅費	47	47		
		書籍追録等消耗品費	567	876		
		修繕料	4	30		
		通信運搬費	194	194		
		備品購入費	5	5		
		合計	817	1,152		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
・マイナンバーカードへの旧氏併記等開始。 ・デジタル手続法や戸籍法の一部改正に対応するためのシステム改修を開始。		戸籍附票の記載事項追加と住民票の突合作業開始(市民課)		住民基本台帳標準化版住記システムへの移行		
その他 特記事項						
関連事業:戸籍住民基本台帳事務(本庁)、新住民記録総合システム						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(6)

局・課名：

美・生活援護課

事業名	生活保護適正化(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			6,743	7,142	7,359	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
			～			
	生活保護の適正化の推進を図るため、体制強化や給付のためのシステム整備、医療扶助の支給に関する点検等の充実に努めることにより適切な運営を行い、最後のセーフティネットとして市民の信頼を得ることを目的とする。	主な要求内容	(単位:千円)			
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		人件費	5,217	5,465	報酬等	
		旅費	426	423	費用弁償(通勤費)、普通旅費	
		需用費	156	128	消耗品費、修繕料	
		役務費	1,343	1,343	通信運搬費	
【内容】	スケジュール(経過及び今後展開)					
生活保護の適正化の推進を図るため、体制強化や給付のためのシステム整備、医療扶助の支給に関する点検等の充実に努めることにより適切な運営を行い、最後のセーフティネットとして市民の信頼を得ることを目的とする。	＜レセプトを活用した医療扶助適正化事業＞レセプトの資格審査を行う職員を雇用し、レセプト点検による医療扶助の適正化を図る。	【経過(～2年度)】	【3年度】	【今後予定(4年度～)】		
	＜体制整備事業＞生活保護面接相談員を雇用し、専門的な面接相談業務に従事させることで、真に保護を要する者が適切に保護を受けられることができる体制を整備する。	H23 面接相談員の拡充(7名増)	事業の継続実施	事業の随時見直し・継続実施		
	＜収入資産・扶養義務調査等充実事業＞専門の調査員を雇用し、被保護者の年金・手当等の受給権の調査や扶養義務者への援助依頼等に従事させることで生活保護の適正化を図る。	H24 医療扶助相談・指導員配置				
【今年度要求のポイント】	H29 居住生活サポート事業実施					
生活保護の適正化の推進を図るために必要な人件費、事務経費を予算要求する。	その他 特記事項					
	関連事業:生活保護適正化(各区)					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(5)

局・課名： 美原区役所地域福祉課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			3,038	3,678	3,585	
事業概要	【目的】 聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。 【内容】 ①聴覚障害者相談員の設置:各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を配置し、聴覚障害者の相談や、手話通訳を行う。(各区) ②手話通訳者・要約筆記者の派遣:聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。(本庁) ③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。(本庁) 【今年度要求のポイント】 聴覚障害者相談員1名に係る経費と活動に必要な訪問用旅費(費用弁償)及び通信運搬費について要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
			R ~ R			
		主な要求内容		(単位:千円)		
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		報酬等(会計年度非常勤職員)	3,395	3,395	報酬、期末手当	
		旅費 費用弁償(通勤費)	247	156		
		旅費 費用弁償(その他)	32	32		
		役務費 通信運搬費	4	2		
			合計	3,678	3,585	
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
昭和46年度より事業実施。 H24年度視覚・聴覚障害者センターとの連携による施策展開。 H25年度要約筆記者登録試験開始。		視覚・聴覚障害者センターとの連携強化		視覚・聴覚障害者センターとの連携強化		
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
2-(4)

局・課名： 美原区役所地域福祉課

事業名	戦傷病者・戦没者遺族等援護(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額 41	令和2年度予算額 1,022	令和3年度要求額 2,121	
【目的】 戦没者・戦災死没者を追悼し、平和の尊さを訴え続けるとともに、戦傷病者や戦没者遺族の援護増進を図る。 【内容】 ・特別弔慰金・特別給付金関係(事務関連経費)(区役所) ・戦没者・戦災物故者追悼式(本庁) ・援護関連費用(本庁) ・特別弔慰金・特別給付金関係(本庁分) ・堺市遺族会、堺市戦災死没者遺族会、堺市傷痍軍人会に対する補助(本庁) 【今年度要求のポイント】 令和2年度から令和4年度まで第11回特別弔慰金の申請受付事務については、年間150件程度の申請があり、会計年度職員1名の報酬が必要。戦没者の妻・父母等にかかる特別給付金の受付、国債の交付も並行して行う。	債務負担行為 期間 R ~ R	要求額(千円)				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	報酬等(会計年度非常勤職員)	914	1,939	報酬、期末手当		
	旅費 費用弁償(通勤費)	78	156			
	旅費 普通旅費	2	2			
	消耗品費	9	5			
	通信運搬費	19	19			
合計	1,022	2,121				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】 戦没者の妻・父母等にかかる特別給付金の受付、国債の交付。		【3年度】 戦没者の妻・父母等にかかる特別給付金の受付、国債の交付。 令和2年度度から第11回特別弔慰金申請受付、国債の交付。未請求者への勧奨。		【今後予定(4年度～)】 戦没者の妻・父母等にかかる特別給付金の受付、国債の交付。第11回特別弔慰金申請受付、国債の交付。未請求者への勧奨。		
その他 特記事項 関連事業：						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(4)

局・課名： 美原区役所地域福祉課

事業名	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
		19	27	223
事業概要 【目的】 ひとり暮らし高齢者等の在宅生活を支援するため、緊急通報システム・日常生活用具等のサービス提供を行う。 また、経済的な困窮や環境上の理由により、居宅において生活することが困難な高齢者を施設に入所措置して安全に生活できるよう支援する。 【内容】 ひとり暮らし高齢者(昼間独居も含む)の在宅生活が安心・安全に行えるよう、緊急通報システム(ボタンを押すだけで消防署やセキュリティ会社への連絡が行える機器)の設置や、日常生活用具(電磁調理器)の給付を行う。 経済的な困窮や環境上の理由により、居宅生活の継続が困難な高齢者が安全に生活できるよう、養護老人ホームへの入所措置を行う。 【今年度要求のポイント】 窓口通話装置(備品購入費 事務用備品購入費)の購入のための予算要求の追加…令和2年4月より新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環で、本課窓口用机には透明のアクリルボードを設置している。来庁者・職員ともに防止対策の一環でマスクを着用している。そのため、来庁者・職員双方とも話し手の声が聴き取りづらく、窓口通話装置(双方にマイク・小型スピーカーがあるもの)によりスムーズに来庁者の話に傾聴し、詳しく制度説明を行う。本課は特に高齢者・障害者の方の対応が中心で聴力が不十分な方も多く来庁するため、必要である。	債務負担行為	期間	要求額(千円)	
		R ~ R		
	主な要求内容	(単位:千円)		
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
	普通旅費	5	4	
	需用費 消耗品費	1	0	
	需用費 修繕料	10	10	
	役務費 通信運搬費	7	7	
	使用料及び賃借料	4	4	
	備品購入費 事務用備品購入費	0	198	【コロナ対策】窓口通話装置×2台 等
	合計	27	223	
	スケジュール(経過及び今後展開)			
	【経過(～2年度)】 現状維持	【3年度】 窓口通話装置(備品購入費 事務用備品購入費)を要求する。	【今後予定(4年度～)】 現状維持	
	その他 特記事項 関連事業:			

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
2-(4)

局・課名： 美原区役所地域福祉課

事業名	老人クラブ活動補助(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額		
			3,506	3,596	3,417		
事業概要	【目的】 各老人クラブが行う事業に対し助成することにより、高齢者の幅広い社会活動を促進して市内の高齢者の自立を支援し、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的とする。 【内容】 各老人クラブが行う次の事業に要する経費について補助する。 【老人クラブ】 ・会員の教養の向上に寄与するための活動 ・会員の健康増進を図るための活動 ・地域社会との交流を図るための社会奉仕活動 【今年度要求のポイント】 現在の老人クラブの団体数及び会員数を把握し、現在のその実数分をもと補助金必要額を予測し補助金額を計上している。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
			R ~ R				
		主な要求内容		(単位:千円)			
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
		負担金、補助及び交付金	3,596	3,417	老人クラブ活動補助金		
		合計	3,596	3,417			
		スケジュール(経過及び今後展開)					
		【経過(～2年度)】		【3年度】			
		老人クラブの会員数に応じて補助金額が設定されており、会員数は増加傾向。		継続実施。 老人クラブの団体数及び会員数に応じた補助金額が必要。			
				【今後予定(4年度～)】			
				継続実施 高齢化に比例して会員数が増加する。			
		その他 特記事項					
		関連事業:					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2 - (6) ・ 3 - (5) ・

局・課名 : 美原区・子育て支援課

事業名	女性相談事業(美原区)		事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
				2,510	3,321	3,016
事業概要	【目的】 各区に配置している女性相談員が、配偶者等の暴力(DV)、離婚問題等日常生活上の様々な問題を抱える女性からの相談に応じ、適切な支援、保護等を行うことにより、人権の擁護を図る。さらに、平成24年7月に開設した配偶者暴力相談支援センターと連携し、DV被害者へ適切な支援を行い、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護の更なる推進を図る。		債務負担行為		期間	要求額(千円)
					R ~ R	
			主な要求内容		(単位:千円)	
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		女性相談員報酬	2,449	2,300		
		女性相談員期末手当	494	471		
		女性相談員通勤費	286	156		
		旅費	71	68		
		消耗品費	8	8		
		郵送料	3	3		
	自動車借上料	10	10			
		合計	3,321	3,016		
【内容】 売春防止法に規定された婦人相談員(本市では女性相談員という)を各区役所子育て支援課に配置し、DVや離婚問題等、さまざまな悩みを抱える女性の相談に応じ、関係機関と連携を図り、自立に向けた支援等を行っている。 さらに、平成24年7月からは配偶者暴力相談支援センターと女性相談員が連携して、よりきめ細やかで迅速な支援を行っている。 ○女性弁護士によるDV専門法律相談を実施 ○自立支援を促進するためDV被害者自立支援金を支給 ○関係機関との連携のため、DV対策連絡会議等の実施 ほか		スケジュール(経過及び今後展開)				
		【経過(～2年度)】 平成22年度中 母子等援護事業、夜間・休日DV電話相談事業を実施。(別事業で計上) 平成24年度7月～ 堺市配偶者暴力相談支援センターの開設		【3年度】 継続実施		【今後予定(4年度～)】 継続実施
		【今年度要求のポイント】 事業目的の達成に向け事業内容を継続実施するための必要経費を要求する。				
		その他 特記事項 関連事業:				

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

3 - (5)

局・課名 : 美原・子育て支援課

事業名	ひとり親家庭等支援事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
			2,324	3,009	3,104
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間	要求額(千円)	
	ひとり親家庭等に対し必要な措置を講じ、生活の安定と福祉の向上を図る。		R ~ R		
		主な要求内容		(単位:千円)	
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
		母子・父子自立支援員報酬	2,437	2,428	
		母子・父子自立支援員期末手当	494	494	
		母子・父子自立支援員通勤費	51	156	
		母子・父子自立支援員旅費	27	26	
【内容】	母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づく母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭等に対し、生活及び就労にかかる相談・支援を実施。				
【今年度要求のポイント】	ひとり親家庭等の生活安定と向上を図るため、母子父子自立支援員による相談支援に必要な経費を前年度に引き続き要求する。				
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～2年度)】 平成8年度母子自立支援員による相談業務の実施		【3年度】 事業継続		【今後予定(4年度～)】 事業継続	
その他 特記事項 関連事業:					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

3 - (1) ・ 3 - (2) ・ 3 - (3) ・

局・課名 : 美原区・子育て支援課

事業名	在宅乳幼児親子教室開催事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額 41	令和2年度予算額 40	令和3年度要求額 38
		債務負担行為	期間 R ~ R		要求額(千円)
事業概要	【目的】 発達に課題等があり、集団指導が必要な在宅乳幼児及びその保護者に対して適切な援助を行うことにより、子育て不安の軽減を図る。	【主な要求内容】 (単位:千円)			
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
	保育用消耗品	27	25		
	食糧費	7	7		
	印刷製本費	1	1		
	郵送料	5	5		
		合計	40	38	
【内容】 発達に課題があり経過観察が必要と思われる乳幼児(主に1~3歳)を対象に、保健師、家庭相談員、心理士等により、各保健センターで月1回程度集団による経過観察を行い、子どもの療育の必要性を見極め、適切な進路指導を行っている。	スケジュール(経過及び今後展開)				
	【経過(~2年度)】 在宅乳幼児親子教室開催事業を継続実施	【3年度】 継続実施	【今後予定(4年度~)】 継続実施		
【今年度要求のポイント】 全市共通の事業として継続実施するため必要経費を要求する。	その他 特記事項 関連事業:				

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
2-(1)

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	健康都市づくり関連事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			650	650	650	
【目的】 市民の健康長寿の延伸を目的とし、本市が策定する「健康さかい21」を基盤に、生活習慣病の予防や改善等に力点を置き、心身とも健康で心豊かに生活できる地域社会の実現に向けて多種多様な健康情報の提供や啓発活動などを行う。 【内容】 事業概要 健康まつりについて 健康啓発を目的に保健センターまつりを開催し、健康相談をはじめ健康チェックや体力測定など、多種にわたる健康関連について、情報提供のほか、啓発普及を行っている。 【今年度要求のポイント】 すべての市民が健康で生き生きと暮らせる街づくりの一環として、市民自らが健康づくりに主体的に取り組むための動機づけとして、健康相談、健康チェック、体力測定等で啓発普及を行うために必要な経費を要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	健康のつどい負担金	650	650			
		合計	650	650		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】 すべての市民が健康で生き生きと暮らせる街づくりの一環として、市民自らが健康づくりに主体的に取り組むための動機づけとして、健康相談、健康チェック、体力測定等で啓発普及を行う。		【3年度】 継続実施		【今後予定(4年度～)】 継続実施		
その他 特記事項 関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
2-(2)

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
		1,007	1,013	898
事業概要 【目的】 予防接種により国民全体の免疫水準を維持し、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。 【内容】 ○A類疾病…BCG、ポリオ、ジフテリア、破傷風、百日せき、麻しん、風しん、水痘、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児の肺炎球菌、B型肝炎、ロタの予防接種を公費負担する。 対 象 者…それぞれの対象年齢の者 実施場所…市内契約医療機関にて個別接種 ※BCGは保健センターで集団接種 費用負担…対象者は無料 ○B類疾病…インフルエンザ及び高齢者の肺炎球菌の予防接種を公費負担する。 対 象 者…【インフルエンザ】65歳以上の者、内部疾患のある60～64歳の者 【肺炎球菌】65歳の者、内部疾患のある60～64歳の者 実施場所…市内医療機関にて個別接種 費用負担…【インフルエンザ】対象者は1,500円負担(低所得者は無料) 【肺炎球菌】対象者は4,000円負担(低所得者は無料) ※肺炎球菌は、65歳以上の定期接種対象者以外の者に対し、市独自の助成を実施。 【今年度要求のポイント】 予防接種事業を円滑に実施するために必要な経費を要求する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)
		R ～ R		
	主な要求内容		(単位:千円)	
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
	消耗品費	986	872	ワクチン、消毒液等
	通信運搬費	27	26	通信運搬費
	合計	1,013	898	
	スケジュール(経過及び今後展開)			
	【経過(～2年度)】 R2.10月より新たにロタウイルスワクチンの予防接種がA類疾病に追加。		【3年度】 既存事業の継続実施。	【今後予定(4年度～)】 既存事業の継続実施。
	その他 特記事項 関連事業:			

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(1)

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	健康増進栄養事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
			52	52	49
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)
			R ~ R		
	食生活を中心とした健康づくりについて、栄養指導や調理実習等を行い、健康の保持増進、生活習慣病の予防を図る。	主な要求内容 (単位:千円)			
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
		消耗品費	52	49	調理材料
		合計	52	49	
		スケジュール(経過及び今後展開)			
	【内容】	【経過(～2年度)】		【3年度】	【今後予定(4年度～)】
	○健康づくり教室 健康づくりの基本について、講義や実習を通じて学び、地域での健康づくりリーダー養成を目的に各区で開催する。	H13～堺市健康づくり食生活改善推進協議会リーダー研修会の開催		「新しい生活様式」に対応した方法で事業実施	事業実施
	○堺市健康づくり食生活改善推進協議会研修会 地域で健康づくり活動を行うボランティア団体の活動を活性化するため、講演や実習等の研修会を開催する。	R2国民健康・栄養調査中止			
	○特定給食施設指導 病院・事業所等の特定給食施設を対象に栄養・給食管理に関する実地指導と講演会、調理師研修会を実施する。				
	○国民健康・栄養調査 栄養摂取状況・身体状況・生活習慣等の調査を実施する。				
	【今年度要求のポイント】				
	食生活を中心とした健康づくりをめざし、健康づくり教室の開催、食生活改善ボランティア団体の活動支援、特定給食施設指導等、事業実施に必要な経費を継続して要求する。				
		その他 特記事項			
		関連事業：健康増進栄養事業 食育推進事業			

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(1)

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
		68	56	53
事業概要 【目的】 堺市食育推進計画(第3次)に基づき、関係各課において事業を展開するとともに、市民や関係団体との協働による食育を推進することにより、将来に渡って健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことで、文化的な市民生活と活力のあるまちの実現を図る。 【内容】 ○食育体験事業の実施 各区保健センター等で調理実習を実施し、地域・学校・家庭と連携した食育を推進する。 ○栄養成分表示店指定事業 飲食店の栄養成分表示、ヘルシーメニューの提供を行う。 【今年度要求のポイント】 「堺市食育推進計画(第3次)」に基づく取り組みとして、その事業の進捗状況を検証しながら、食育推進施策を総合的かつ計画的に推進し、食育を広く市民に普及啓発していくため必要な費用を要求する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)
		R ~ R		
	主な要求内容		(単位:千円)	
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
	消耗品費	56	53	調理材料
	合計	56	53	
	スケジュール(経過及び今後展開)			
	【経過(～2年度)】 H19.3 堺市食育推進計画策定 H24.3 食育推進計画(第2次)策定 H29.3 食育推進計画(第3次)策定 R3.1 堺市食育推進計画(第3次)評価のための市民アンケート調査		【3年度】 堺市食育推進計画(第3次)に基づく事業の実施 堺市食育推進計画(第3次)次期計画の策定	【今後予定(4年度～)】 事業実施
	その他 特記事項 関連事業：食育推進事業 健康増進栄養事業			

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(1)

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	成人保健指導事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			143	120	114	
事業概要	【目的】 健康増進法に基づき、生活習慣病予防のため、科学的根拠に基づく健康づくりに関する情報等を提供し、市民の健康の保持増進を図る。 【内容】 各保健センターが、所内や地域会館等で、健康教育や健康相談を実施する他、療養上の保健指導が必要な方やその家族に対して保健師等が訪問して必要な指導を行う。 ○健康教育：生活習慣病等に関する正しい知識の普及を図ることにより、市民自らが健康づくりに取り組むという認識と自覚を高め、市民の健康の保持増進につなげる。 ○健康相談：心身の健康に関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理を支援する。 ○その他の健康増進事業等：療養上の保健指導が必要な方とその家族に対する訪問指導を行い、心身機能の低下防止及び健康の保持増進につなげる。 【今年度要求のポイント】 堺市健康増進計画に基づき、継続的に市民主体の健康づくりを推進するために必要な経費を要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
			R ~ R			
		主な要求内容		(単位:千円)		
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		消耗品等	106	102	調理材料費、歯ブラシ、健康教育用パンフレット	
		通信運搬費	4	4	個別通知	
		使用料及び賃借料	10	8	ウイルス対策ソフト等のライセンス使用料	
		合計	120	114		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
その他 特記事項						
関連事業：成人保健指導事業(本庁)						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	難病患者支援事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額		
			5	5	5		
事業概要	【目的】 難病患者及びその家族の不安を軽減し、自立及び社会参加を促進することにより、生活の質の向上を図る。 【内容】 ○個別療養支援 指定難病のうち重症化が懸念される6疾病の患者に対して、全市域を対象に本庁課の保健師による個別療養支援を行う。 ○難病支援連絡会 市内の医療・保健・福祉等の難病関係支援者間のネットワーク構築を図り、一層の連携を推進する。 ○研修会等 療養支援に携わる保健師等専門職の育成を目的に開催する。 【今年度要求のポイント】 難病法の大都市特例に基づき、平成30年4月に大阪府より権限移譲を受け、本市において特定医療費(指定難病)医療費助成事業を実施することとなったことを受け、医療費助成事業との関連を意識しながら、引き続き過不足なく必要な経費を要求する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
			R ~ R				
		主な要求内容		(単位:千円)			
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
		消耗品費	4	4	事務用品等		
		通信運搬費	1	1	個別通知		
		合計	5	5			
		スケジュール(経過及び今後展開)					
		【経過(～2年度)】 特定医療費(指定難病)医療費助成事業の実施主体として、より一層支援の充実を図る。	【3年度】 継続実施		【今後予定(4年度～)】 継続実施		
		その他 特記事項					
		関連事業: 特定医療費(指定難病)助成事業 療養生活環境整備事業					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	被爆者健診事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			20	20	20	
事業概要	【目的】 原爆被爆者並びに被爆二世の健康状態の把握と健康指導の機会の確保 【内容】 原爆被爆者に対し、府の委託を受け、年2回の健康診断を実施。 被爆二世の希望者に対し、年1回の健康診断を実施。 【今年度要求のポイント】 原爆被爆者及び被爆二世が現在置かれている健康上の状態を把握し、健康保持及び向上を図るため、健康診断を実施するための費用を要求。	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
			R ~ R			
		主な要求内容		(単位:千円)		
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		消耗品費	18	18	事務用品等	
		通信運搬費	2	2	個別通知等	
			合計	20	20	
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
府の委託により健康診断実施。被爆二世の健康診断希望者に対し、年1回の健康診断実施(平成26年度より)。		継続実施		継続実施		
その他 特記事項						
関連事業:被爆者検診事業(本庁)						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
2-(1)

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
		84	84	80
事業概要 【目的】 歯科口腔保健に関する正しい知識を普及、啓発し、歯科疾患予防の徹底を図るとともに、その早期発見、早期治療を励行することで、歯科口腔保健の維持改善を行い、もって市民の健康保持増進を図る。 【内容】 ・80歳で20本以上の歯を保つことを目標とした「8020(ハチマルニイマル)運動」について、関係団体などと協力して各種の啓発活動を実施し推進を行う。 ・歯科口腔保健啓発として、歯科相談、保健指導、健康教育を行う。 【今年度要求のポイント】 口腔の健康の維持増進を図ることは、単に歯を残すことだけでなく、心身の健康と質の高い日常生活を送ることにつながることから、効果的に市民に啓発するため、方法や媒体を検討する。	債務負担行為	期間 R ~ R	要求額(千円)	
	主な要求内容	(単位:千円)		
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
	消耗品費	84	80	指導用歯ブラシ、歯間清掃用具等
	合計	84	80	
	スケジュール(経過及び今後展開)			
	【経過(～2年度)】 堺市歯科口腔保健推進計画の策定 事業の継続実施	【3年度】 ・事業の継続実施	【今後予定(4年度～)】 ・事業の継続実施	
	その他 特記事項 関連事業: 歯科口腔保健事業(本庁)			

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

3-(1)

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額		
		136	109	104		
事業概要 【目的】 乳幼児のう蝕罹患率の減少を目的に、う蝕予防に有効なフッ素塗布を手段の一つとして実施する。また、その後のかかりつけ歯科医での継続塗布の啓発をすることにより、う蝕罹患の改善を図る。 【内容】 1歳6か月児健康診査および2歳児の歯科相談、子どもの歯相談室で希望した対象年齢内の者(1歳6か月児～4歳未満)に対して1人1回フッ素塗布を行う。また、1歳6か月児健康診査時にう蝕罹患の可能性の高いと判断された者については、2歳児の歯科相談時にフッ素塗布を行う。塗布後は継続塗布についての必要性やむし歯予防効果などを啓発し、フッ素塗布手帳などを活用しながらかかりつけ歯科医での継続塗布の勧奨を行う。 【今年度要求のポイント】 「フッ素塗布の経験者の割合」「3歳児でう蝕のない児の割合」は堺市歯科口腔保健推進計画の目標値に掲げている。希望者へのフッ素塗布を行うことで今後もさらなるう蝕の軽減を図る。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	消耗品費	109	104	フルオールゼリー、紙トレイ等		
	合計	109	104			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】 1歳6か月児～4歳未満を対象に子どもの歯相談室で実施。平成19年度より1歳6か月児健康診査時に実施。		【3年度】 継続実施		【今後予定(4年度～)】 継続実施		
その他 特記事項						
関連事業: 1歳6か月児健康診査 子どもの歯相談室、2歳児の歯科相談						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

3-(1)

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			236	207	197	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
	妊産婦や乳幼児の保護者に対し、その時期や個々の状況に応じた保健指導を行い、保護者が安心して子育てできるよう支援するとともに、親子の健康の保持増進を図ることを目的とする。		R ~ R			
		主な要求内容		(単位:千円)		
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		消耗品費	120	110	調理材料費、配布教材	
		食糧費	5	5	グループワークお茶等	
		印刷製本費	45	45	チラシ・リーフレット	
		通信運搬費	27	27	歯科相談案内、新生児訪問依頼等	
		保険料	10	10	レクリエーション保険	
		合計	207	197		
	【内容】	スケジュール(経過及び今後展開)				
	①妊娠・出産にかかる相談・支援 個別支援:妊娠から出産・子育て期に健やかに生活できるよう、保健指導を行う。また、不安や心配事があった場合の相談窓口の周知。 支援者がなく、在宅での育児が困難な方への支援の強化。 集団支援:子育ての仲間づくりや、同じ悩みを抱える保護者の会などにつなげ、孤立を防ぐ。 啓発:妊産婦にやさしい環境づくりとして、マタニティマークの普及・啓発をはじめ、事故予防や喫煙等に関する啓発を行う。	【経過(～2年度)】 昭和20年代～乳幼児の健康管理開始。平成21年～妊娠届出時全件面接を開始。平成26年度妊娠出産包括支援モデル事業。平成27年度妊娠出産包括支援事業で、妊娠中から子育て期の切れめのない支援の充実に取り組む。	【3年度】 妊娠中から子育て期の切れめのない支援の充実を図る。子どもの虐待の予防、早期発見、早期対応に取り組む。	【今後予定(4年度～)】 事業内容の評価を行いながら事業内容の充実を図る。		
	②思春期の情報提供 地域や学校と連携し、望まない妊娠予防や妊孕性等の情報提供。					
	【今年度要求のポイント】					
	妊娠期から切れめのない支援の充実を図る。	その他 特記事項 関連事業:乳児家庭全戸訪問事業				

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(1)

局・課名：美原区役所美原保健センター

事業名	がん検診(美原区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
			258	253	241
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)
			R ~ R		
	対象年齢の市民に各種がん検診を実施することで、がんを早期に発見し、早期治療に結びつけることにより、がん死亡者の減少を図り、市民の健康の保持増進を図る。	主な要求内容		(単位:千円)	
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
		胃がん検診	100	95	通信運搬費
		子宮がん検診	71	68	消耗品費、通信運搬費
		肺がん検診	35	33	通信運搬費
		乳がん検診	47	45	通信運搬費
		合計	253	241	
	【内容】	スケジュール(経過及び今後展開)			
	○胃がん検診:50歳以上で偶数年齢の者が対象 ○肺がん検診:40歳以上の者が対象 ○大腸がん検診:40歳以上の者が対象 ○子宮がん検診:20歳以上で偶数年齢の女性が対象 ・新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(国庫補助事業)の実施。20歳へ無料クーポンを送付 ○乳がん検診:40歳以上で偶数年齢の女性が対象 ・新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(国庫補助事業)の実施。40歳へ無料クーポンを送付 ○健康増進・がん対策推進事業:がん対策予防啓発等 ○がん検診精度管理:読影等実施	【経過(～2年度)】		【3年度】	【今後予定(4年度～)】
		各種がん検診を継続実施		継続実施	無償化終了 事業は継続実施
		その他 特記事項			
		関連事業:			
	【今年度要求のポイント】				
	がん検診の事業実施に必要な経費を要求する				